

日頃大変お世話になっております。

S P X シリーズについては、製品化後すでに約 10 年が経過しましたが、現在一部の部品入手で問題が発生している状況です。

今までご使用いただいたお客様には、大変恐縮ですが、今後保守品としての取り扱いとなり、新規の生産ができなくなる状況です。

ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

1 SPX シリーズの今後の予定

部品入手状況によって多少前後する可能性があります、おおむね以下の予定です。

1 - 1 A S 5 0 0 ボード

2009年4月まで生産する計画です。

1 - 2 A S 5 2 0 ボード

2009年4月まで生産する計画です。

2 最終オーダー / 予備品手配のお願い

上記予定を参考に最終オーダーと予備品の手配をお願い致します。

ラストオーダーを2008年12月までをお願いしたいと思っております。

3 修理品

当面は、交換部品の入手が可能であれば、修理できます。

基本的には、生産中止から1年間を修理可能期間とさせていただきます。

ただし、以下の理由によっては、修理可能期間でも修理できない場合もあります。

修理不能の可能性

a . 修理用の部品が入手できない場合。

b . 不点滅などの重大故障。

c . テクノ内のテストスタンド (S P X 専用試験ジグ装置) が故障した場合。

d . その他、やむを得ない事情。

4 上位互換製品のお願い

S P X の上位機能互換製品としては、P L M C - M E X を推奨させていただいております。ぜひ、ご検討をお願い致します。

製品詳細や上位互換による機能・性能・信頼性向上については、テクノHPを参照いただければありがたいです。

上位互換について

(1) 機能互換はありますが、製品形態が異なるため、配線・実際の製品構成は異なります。周辺の設計変更が必要です。

(2) 専用化機能は、移植のための作業が必要です。有償作業となります。